

☆行事報告☆

スキー協の集いクルージング

森の会創立30周年記念行事共催

森の会 平岡和子

「スキーの集いクルージング」(森の会創立30周年記念行事共催)が10月26日琵琶湖で開催され、「豪華ヨット乗船」のチラシ文句に負けて、うちの団地の秋季リクレーシを断って参加しました。近江八幡長命寺港は、モネの絵に出てきそうなヨット異国情緒のある狭い港でした。

秋気澄む日です。山科からふね屋集合組と現地集合組総勢18人が滋賀スキー協会員様のお世話になりました。2艇に分乗し湖面を進みました。少し進んだところでエンジンが切られ、帆を揚げて追い風を受け湖面をすすみます。みんなゆったりとデッキにねころんで風と太陽の光をうけながら、ヨットの操縦士から、ヨットの楽しさ苦労話、風の読み方、方角を教してもらったり、自然の音にも耳を傾けながら湖面を漂います。デッキの上とはいえ琵琶湖の真ん中あたりに寝ころんで、改めて琵琶湖の大きさを知りました。



港に戻って、三上さん家仕込みのBBQ・ヤキソバ、焼きおにぎりにピザ、「森の会」名物たこ焼きで乾杯しました。たこ焼き名人の矢吹さんはこの日いつもの「焼き」に仕上がらず不本意だったようです。思いっきり飲んだり食べたりのあと、恒例、清水さんのウクレレに合わせて合唱です。西山クラブの塩谷ご夫妻の澄んだ声と正確な音程に圧倒されつつ何曲も唄って終わりとなりました。

生まれてはじめての(随分長い年月ですが・・・)のんびりゆったり大自然満喫の湖面散歩の一日が終わりました。

滋賀スキー協のみなさま、ほんとに楽しかったです。最後までお付き合いいただきありがとうございました。スキー場でお会いできる時を楽しみにしています。

京都スキー協指導員会議

指導員部 岡島外喜紀

10月18日にスポーツ連盟事務所にて京都スキー協指導員会議が行われ、指導員6名オブ1名が参加しました。

最初に現状の問題点を提起した上で、休止指導員活動復活への働きかけ若手指導員の育成世代交代等で話合いましたが、なかなか難しい問題で「実際に活動できる人でやっていくしかない」等の意見が出ました。

競技部からの行事案内参加要請、関西ブロック会議の内容報告、関西ブロック技術委員会の内容報告と続き、今回時間をかけて京都スキー協指導員規程・派遣規程の改訂案の討議を行いました。四役会議、運営委員会、規約改訂委員会で継続審議になりました。

最後に指導員活動交流とフリートークでしたがあまり意見が出ませんでした。

課題として、「机上での指導法の研修をしてほしい」と意見が出ましたが指導員会議等で計画していきたいと思います。

比良山系・武奈ヶ岳ハイキング

山スキー部 竹口進

10月19日、山スキー部のオフトレーニングで山登りに行きました。堅田駅からバスに揺られながら坊村に着きました。明王院の横からまずわ御殿山をめざして登って行きましたが、いきなり急坂でしたが時間どうりクリアでき、このコースで一番美しい所が南西稜から見る武奈ヶ岳です。帰りは、八雲ヶ原から北比良峠からイン谷口まで、バスが4時40分に間に合うて皆さんがホットした顔が見られてよかったです。スキー協4名・外5名でした。



全国理事会

会長 三上保孝

11月8～9日全国理事会に行ってきました。行き帰りに東京を探訪してきたのは云うまでもありません。今回は小川新理事長のデビュー、関西から選出の和田副会長も出席でした。全国競技大会開催ブロックとして北信4県が揃いぶみで賑やかでした。愛知からも元気な報告があつて討議に刺激を与えていました。関西は大阪、和歌山が2回連続で欠席、これで沈滞ムードを醸し出していた。2日間10時間の会議&交流会、そして夜の2次会までこなして飲み喋り過ぎ2日目は調子が悪く反省！でした。

<話し合ったこと>

1. 指導員規定の文言や条項の間違ひが見つかり修正したこと。
2. 震災復興子供スキーが代表者会議で2年延長が決定、これからも募金を精力的にやる。
3. 経費節減(50万円)のために全国理事会年2回→1回に変更する。規定には抵触しない。

これは反対意見(節減のため止めるのであれば次々止めることになる。全国は地方の意思を汲み取れるのか、全国理事の活動が弱まる。常任理事会は関東のみ)も多く採決をしました。賛成14、反対5、保留6、かなりの意見が分散しました。私は反対意見も述べてましたが、会議数も減少するので最終的には賛成しました。今の理事会の内容では止めても仕方ないと思ひました。これで全国理事会の力が一層弱まるのが心配ですが、総会や代表者会議の内容を充実したものにするよう付帯条件を付けておきました。

年齢別のアンケートが作成されましたが、大きい処では東京、愛知が出れば完成するのでシーズン前までに資料を出すように意見しておきました。個人的な収穫は富山の長谷川さんと交流したこと。大久保のコーリアタウンを下見、浅草の大衆芸能を観たことでした。

2014 関西ブロック学習交流会と 初中級指導員養成特別講習に参加して

京都西山スキークラブ 長尾建治

スキー協のクラブに入会して1年余り。スキー協の活動については、前以て頂いたテキストに一通り目を通して参加させて頂きました。そこで感じた事や考えた事を述べさせていただきます。

1. 聖護院・御殿荘

身近な所でありながら行くのは初めて。門前の通りの雰囲気がとても素晴らしかった。

聖護院にはかつての状態が保存され歴史を感じることができました。お陰様で大変落ち着いた環境でリラックスして受講することが出来ました。夕食会も懇親会も良かったです。

2. 新日本スポーツ連盟の活動について

新日本体育連盟、改称して新日本スポーツ連盟が早い時期からスポーツを人間だけがもつ文化でありそして国民生活にとって不可欠のものであると位置付けて活動を始めていることに大変驚きました。それは、戦後日本が西洋化して行く過程で、3つの悪として3S(sport, sex, screen)を挙げてスポーツを良く思わない人達がいまして、日本の封建的な体質がスポーツ界に入り込みスポーツ界は上下関係の強い封建的なイメージを強く感じていたからです。そしてまた、連盟がスポーツは健康と人格形成に取って欠くことのできないものであり、人権、自由、平和、民主主義、社会進歩に貢献することの出来る文化であることに根ざしてスポーツを国民の権利として確立するために奮闘している事を理解するに至りました。

スキー協の活動はシーズン中のみならずオフシーズンにもいろんな行事を計画し、クラブ員のつながりを強めクラブの発展を計っている事を知りましたが、我京都西山スキークラブはハイキング、山登り、ストレッチの会、BBQ、学習会などのオフシーズン中の活動も活発に取り組みクラブ通信も発行し、年1回の総会、月1回の役員会も民主的に運営されていて模範的なクラブだと自信を持って誇れるなと思いました。

3. 安全について

安全第一はどのスポーツにも言える事ですが、スキーは特に安全に対する努力が必要だと思いました。それだけ危険が多種多様であるとも言えると思います。

雪上での空間はまさに立体的で3次元の安全が必要だし、技術、用具、準備、体調作り等を含めると4次元の安全が必要だし、精神面やマナーまで含めると5次元の安全を考える必要があります。安全については気象条件、雪質等のかなり専門的な知識も持つておかねばならないと思いました。また、スキー安全の責任の所在や万が一の保障のための保険の活用が必要であることも学びました。

4. 指導員資格について

安全第一に楽しく早く上達させる事が出来るのだろうか。指導する事は個人的に楽しく滑走するのはまったく次元の異なる行為であると思いました。受講生にしてみれば指導員に期待し頼りにして受講しているのだから指導員の責任は重大です。安全面、技術面、指導法など多くの事を学ばなければならないのですが、事の重大性に緊張と不安を感じているところです。

5. 技術・教程について

スキーは物理的で科学的なスポーツだと思います。それを実践するための技術がどんどん開発されています。しかし、スキーに一番大切なのはスキーの基本姿勢(乗り方)であり、滑りのすべてがこの基本姿勢に基づいている事を知りました。また、回転にかんしては体軸と目線が重要であることも学びました。まず、この基本姿勢を研究し身に付ける練習から始めようと、今シーズンの目標が出来ました。なんだかスッキリしました。

6. 今 孝志さんの講義

小柄な身体でスケールの大きな目標を持ち世界を舞台にして活躍して来られ、今も未来に向かってすばらしい計画の実現を目指して奮闘しておられる姿に感動しました。日本をはじめ世界のいろんな国のスキーに関する情報を聞かせて頂きおおいに勉強になりました。話の内容もユニークな話し方も楽しく、もっといろんな話も聞きたかったです。機会があれば是非開田高原に行ってみたいと思っています。

7. おわりに

指導員になるのは大変むずかしい。指導員になるともっと大変な事になる様だ。

☆行事案内☆

京都スキーフェスティバル2015 〈バスツアー〉

2015年2月20日(金)～22日(日)

- 場 所 乗鞍高原スキー場
詳細が決定次第掲載いたします。

第2回 ウィークデースキーツアー

2015年1月21日(水)～23日(金)

- 場 所 木曾福島スキー場
- 宿 泊 木曾路の宿 いわや
- 集合場所 京建労大駐車場および京都駅八条口バス乗り場
- 集合時間 京建労大駐車場：午前7時 京都駅八条口バス乗り場：午前7時15分
- 出発時間 京建労大駐車場：午前7時10分 京都駅八条口バス乗り場：午前7時30分
- 帰着予定 1月23日(金)午後8時～9時頃
- 募集人数 45名(バス1台) 申込み締切り 1月10日
- 参加費用 一般参加者 35,000円(京都スキー協会員は33,000円)
但し、交通費、宿泊費(2泊4食)、講習代、保険料、交流会費用など
行事運営費も含まれます。
リフト代は団体割引(2,000円程度)、
スキー用具レンタル料金は3日間特別サービス。現地にて実費徴収。

関西ブロック初滑りレベルアップ・指導員養成・研修会

主管：関西ブロック・滋賀県勤労者スキー協議会

日 時： 2014年12月12日(金)～14日(日)

場 所： 志賀高原 一の瀬スキー場 宿泊先：ホテル山楽

《3日間コース》 指導員養成・研修(基礎技術+応用実践)コース、一般コース

《2日間コース》 指導員研修(基礎技術)コース、一般コース

詳細は先月発行のスキー協通信 NO.239・滋賀スキー協 HP 等を見てください。

スキー教程を正しく理解し、安全で楽しいスキーを普及しよう!

▲2014 中央研修会の案内

12月6日(土)9時～7日(日)14時 志賀高原熊の湯スキー場

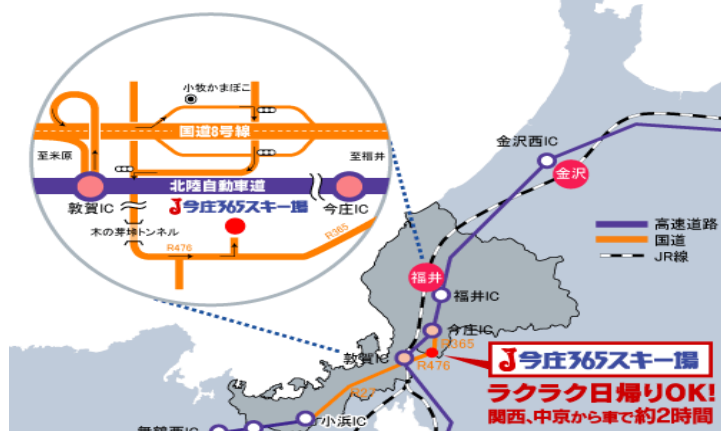
※応用発展技術研修を希望の方はプラス2時間：16時終了予定です(料金は1,000円)

- 【宿 舎】 硯川ホテル TEL0269-34-2921 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原字硯川
- 【集合場所・時間】 硯川ホテル前、12月6日(土)午前9時(変更の場合、ロビーに案内貼り出し)
- 【講習内容】 ①理論、②基礎技術、③応用発展技術(事前申込者に限り、当日申込不可)
- 【参加費】 Aコース・23,000円(2泊4食、講習料共) Bコース・22,000円(1.5泊3食、講習料共)
Cコース・16,000円(1泊2食、講習料共) (A. B. C共引代、昼食は別)
応用発展技術・1,000円
- 【申込 厳守事項】 申込書をFAXのこと。参加費振込みで正式受付とする。現地で現金扱いは行わない
- 【申 込 先】 全国スキー協「中央研修会係」 〒170-0013 豊島区東池袋2-39-2 大住ビル4F
電話03-3971-4145 FAX03-3986-5403
- 郵便振替口座：00180-7-82138 口座名：全国勤労者スキー協議会
「中央研修会参加費」と振替用紙に明記のこと
- 【締切・募集人員】 締切11月27日(木)、募集人員100名
(定員はありませんが、早めにお申し込みください)
- 【持 ち 物】 公認資格証、ネームプレート、教程書、リーダーテキスト、筆記用具
- 【そ の 他】 1、キャンセル：参加費に対し開催日6日前=20%、5～2日前=30%、1日前=40%、
開催日当日=100% 2、傷害保険は、各自加入のこと
- ★宿泊についての注意：申し込みをした通りの日程で、ロビーに表示した部屋割名簿を確認しチェックイン入室のこと。
- ★土曜早朝着の地下大広間使用は6時以降で、それ以前はロビーでお休みのこと
- ★飲酒について：夕食後の理論研修に影響がないよう慎み下さい (技術教育局指導員部)

京都スキー協初級指導員研修&レベルアップ講習 初級指導員基礎技術研修終了となります(現地インストラクター受講は応用終了)

初級指導員研修会を下記の通り開催します。また一般レベルアップ講習も行いますので多数の参加をお待ちしています。

- ★日時場所 2015年1月25日(日) 今庄365スキー場 AM9:00リフト券売り場に集合
(現地集合ですがクラブ等で乗り合わせて来てください)
 - ★講師 京都スキー協中上級指導員
(応用研修希望指導員参加の場合SAJスキースクール一般教室現地インストラクター)
 - ★講習費 研修一般レベルアップ共(2,000円) 応用研修(5,000円)
(京都スキー協会員以外の方は1,000円増し)
 - ★参加者は責任を持って保険に入って参加してください
 - ★交通費は各車で清算をお願いします
 - ★締め切り 2015年1月16日(金) **厳守** (郵送の場合は到着日です)
申込書に必要事項を明記のうえ、下記の宛先まで郵送またはFAX・メールで申し込んでください
宛先:607-8185 京都市山科区大宅神納町141 パレーシャルブラン103
京都スキー協 事務局 岡島 外喜紀
- 電話 & F A X : 075-571-9933 携帯 : 090-2388-0018 eメール : okajima-12345@helen.ocn.ne.jp



第3回運営委員会報告

日時：2014年10月21日(火) 於：新日本スポーツ連盟事務所

- 運営委員会について
- 新体制について
- スキーの集いについて
- ホームページのリニューアルについて
- 京都スキー協の宣伝などについて
- ウイークデーツアー・京都フェスティバルについて
- 各規定について
- 各行事について
- 各部からの報告

次回の運営委員会：11月18日(火)